

その「袋」、捨てますか？



H17年度（菊池市）
 ・ごみ処理量・・・14,004t
 → 1人当たり 265kg
 ・ごみ処理経費・・・532,131千円
 → 1人当たり 10,054円

1人が1kg出すごみの量を減らすと・・・

・ごみ処理経費全体（1年間）で
19,498,823円
 少なくなります。
 ※ H18年3月人口で計算。

皆さんが普段当たり前のようにもらい、ごみ袋として捨てている「袋」はスーパーやコンビニなどの「レジ袋」ではありませんか？

夕ダでもらった物（袋）だからと、簡単に捨ててしまいがちですが、ごみとなったレジ袋を処理するためには、多くのお金がかかります。言い換えれば、処理をするために皆さんの税金が使われているのです。

「お金をかけてまで環境に負荷を与える・・・」とても無駄なことではありませんか？皆さんがマイバッグ（買い物袋）を持参したり、量り売りの商品を購入したりするようになれば、①ごみが減ります。②ごみ処理費用が少なくて済みます。③地球環境が守れます。こんなにすばらしいことはありません。

一人ひとりに出来ること

まずは「マイバッグで買い物に行く」ことをひとつの楽しみとして始めてみませんか？

問い合わせ先 環境課

ふくろとを知らう シリーズ⑨

文教菊池の人々（江戸期の人物篇）

伯叔学者・木下 韓村（真太郎）

木下家の遠祖は、菊池氏時代の刀工延寿国村といわれ、今村（現・菊池市今）の豪農でした。

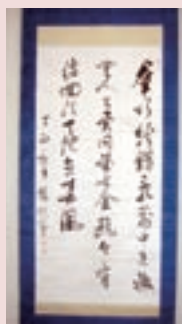
衛門は隈府町の豪商宗善十郎娘そめと結婚、長男真太郎（業

広、宇太郎、韓村）・二男丑三郎（熊太郎）・三男真弘（小太郎、梅里）・四男助之（徳太郎）・春・寿与が生まれ、丑三郎が家督を相続、真太郎・小太郎は学業に専念しました。真太郎の号

「韓村」は「今村」に「韓磨村」の文字をあて、それにちなんだもので、「並はずれて美しい村」の意です。

その木下韓村（一八〇五〜六七）は、「幼少から向学心旺盛で、初め桑満伯順や渋江龍淵に学び、その後時習館助教の大成多十郎（文卿）の家に寄宿して、学問に励み、時習館の居寮生となりました。

韓村は、文政九（一八二六）年、二十二歳の時、学業優秀により、「木下」姓と帯刀を許され、天保六（一八三五）年には藩主斉護の伴読を務め、同年に江戸出府して、幕府学事総取締の佐藤一斎に師事。当代一流の学者



韓村の書（木下昭二郎氏所蔵）

安井息軒や塩谷岩陰らは、一番の親友として韓村の名をあげています。

嘉永二（一八四九）年には、四十五歳で時習館訓導、文久二（一八六二）年、五十八歳の時には、幕府からの昌平覺教授の要請を辞退。慶応元（一八六五）年の六十一歳の時、再び時習館訓導となっています。

弘化二（一八四五）年、今村に私塾を開設、また嘉永二年から慶応二年までの十八年間、内坪井や京町柳川丁で「木下塾」を開塾。門人には明治期に活躍した井上毅・木村玄雄・竹添進一郎・古庄嘉門（木門の四天王）らがいます。

※「伯叔学者」―韓村・梅里は、古代中国の伯夷・叔斉の兄弟にたとえられていた。

（文責）社会教育指導員 堤 克彦

人権同和教育シリーズ②③

「ありがとう」が 言えなかった自分

七城中3年 南 龍司

「はい、マジック。」

ある授業中、班活動で使うマジックを友だちが僕に持ってきてくれました。「ああ、うん」と僕は言い、そのマジックを手にしました。そのとき僕は、「ありがとう」が、素直に言えませんでした。心の中では感謝の気持ちがあつたのですが、なぜか言葉にできなかったのです。自分でもなぜだか不思議ですが、普段からなかなか「ありがとう」と言うことが出来ませんでした。「行ってきます」「おはようございます」などのどんな言葉よりも「ありがとう」という言葉は、僕にとって口にするのが恥ずかしい言葉だったからだと思います。

ある日、総合的な学習の時間を使って、市内にある社会福祉協議会の福祉体験活動に参加する機会がありました。お年寄りの方々と触れ合うという体験活動でした。僕はお年寄りと暮らしたことがなく、少し緊張して

はじめに自己紹介がありました。拍手をしてもらいましたが、どきどきして、お年寄りの方々の表情までは見えませんでした。しかし、一緒に体操や都道府県名ビンゴゲームをするうちに、少しは慣れていきました。が、やはり緊張感がありました。こちらから話しかけるといっても、お年寄りの方が気が遣って話してくださっていたように思います。

何とか終わって、そろそろ帰るといふときに、隣の席と一緒に活動してくださったおばあさんが僕に「ありがとう。あなたたちが来てくれて楽しかったよ。また、来るとよかたい」と言ってくれました。僕は、その言葉を聞いて、とても嬉しくなりました。心の中が温かくなりました。そのおばあさんの嬉しそうなお顔とともに、その言葉は僕の心の中で今も輝いています。その言葉を思い出すと、頑張ろうという気持ちにもなります。言葉が周りの人に与える影響が大きいことを、改めて感じることができました。

この体験の後、どうして僕は今まで周りの人に対して素直に「ありがとう」と言えなかったのか、もう一度考えてみました。

家庭ごみ出し日を変更します

旧菊池地域にお住まいの皆さんへ

旧菊池地域にお住まいの家庭から出されるごみの収集を、**4月から**下表のとおり変更しますので、間違いのないようにお願いします。

●旧菊池隈府地区

行政区名	可燃ごみ (毎週)	不燃ごみ (毎月)	廃プラごみ (毎週)
上町・中町・下町・切明・迎町・中央通・横町・立町・正院町・栄町・北原・立石・袈裟尾・玉祥寺・高野瀬・遊蛇口・稗方・堀切	月曜日・木曜日	第1・第3水曜日	水曜日
西正観寺・東正観寺(※)・巨・築地・片角	火曜日・金曜日	第2・第4水曜日	水曜日

※東正観寺区の温泉街は、可燃ごみが毎週月・木曜日、不燃ごみが毎月第1・第3水曜日になります。

●旧菊池隈府地区以外の地域

地区名	可燃ごみ (毎週)	不燃ごみ (毎月)	廃プラごみ (毎週)
河原	火曜日・金曜日	第1・第3水曜日	水曜日
水源	火曜日・金曜日	第2・第4水曜日	水曜日
水迫	火曜日・金曜日	第1・第3水曜日	水曜日
龍門	月曜日・木曜日	第1・第3水曜日	水曜日
迫間	月曜日・木曜日	第2・第4水曜日	水曜日
菊之池	火曜日・金曜日	第2・第4水曜日	水曜日
花房	月曜日・木曜日	第1・第3水曜日	水曜日
戸崎	火曜日・金曜日	第2・第4水曜日	水曜日

●ごみ出しの主な注意点

- 必ず当日の午前8時までに決められた場所に出してください。（収集時刻が変わります。）
- 空きびんや空き缶、新聞紙や雑誌、ダンボール、古布、テープ類は9種分別の日に出してください。

問い合わせ先 環境課

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎(24) 6630

創作人形展「お母さんおばあちゃんたちのメルヘンワールドパート3」

ぼちぼち行こう会 迫 育子
 期間：4月1日(日)～4月22日(日)

桃太郎の誕生、道化師のイナバウアー、抱っこのできる人形、動物たち、古布を生かしたバッグ、ちぎり絵など楽しい作品がまだまだあります。小学生の皆さんも見に来てください。

わいふ一番館（まちづくり寄合所）で出展してみませんか？

まちづくり寄合所1階ギャラリーでは、出展する人を募集しています。個人やクラブ・サークル活動で作った作品などを多くの人に見てもらいませんか？もちろんプロの人でも大歓迎です。また、2階和室は、文化活動の発表やまちづくりに関する活動の場として誰でも利用できます。



菊池市文化協会

第1回絵画グループ合同展

旧菊池市・七城町・旭志村・泗水町が合併し、それぞれに制作活動していたグループが、この度初めて合同展を開催します。

たくさんの方々のご越しをお待ちしています。

とき 4月4日(水)～4月15日(日)
 午前9時～午後6時

ところ 菊池夢美術館
 問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎(23) 1155

そこで気づいたのは、何となく照れくさくて、「ありがとう」という言葉から逃げていたということ。それと同時に、僕自身が普段の生活の中で、どれくらい人に感謝されるようなことをやっているか考えることができませんでした。

おばあさんの言ってくれた「ありがとう」の一言からもらった勇気で、それからの僕は「ありがとう」と言えるようになりました。今度は自分が周りから「ありがとう」と感謝されるような人になっていきたいと思っています。